

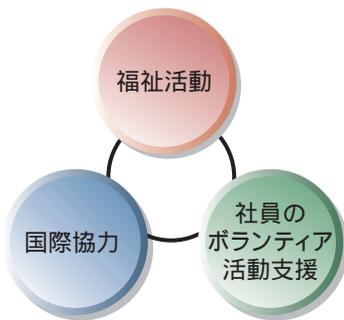
## 社会貢献活動

### 社会貢献の3つの柱

当社およびグループ各社は、社会の健全な発展に貢献する企業集団を目指し、「良き企業市民」として社会貢献に努めています。

特に「福祉活動」「国際協力」に重点を置き、これらの分野で専門的な活動を行っている民間非営利組織(NPO)との連携を図りながら、広く内外社会の発展に貢献する活動に取り組んでいます。また、社員一人ひとりが社会に関心を持ち、自らの見識を深めながら、積極的に課題解決に取り組んでいくことが大切であるとの考えから、「社員のボランティア活動」を積極的に支援しています。

これからも、当社およびグループ各社では、すべての社員とともに豊かな社会の実現を目指して社会貢献活動に取り組んでいきます。



### 福祉活動

豊かな社会の実現に貢献するための福祉活動を行っています。

#### 書き損じはがきの寄贈

当社では、グループ各社の社員から「書き損じはがき」を募集し、未使用切手に交換のうえ、ボランティア団体に寄贈しています。

#### 三井住友銀行ボランティア基金

有志社員の給与から毎月一律100円を天引きして、災害や経済的困難等にかかわる援助を行うボランティア団体等への寄付を行っており、約9,400人が加入しています(平成17年6月現在)。平成16年度の取り組みは以下のとおりです。



\*カンボジアで、エイズにかかった孤児たちが暮らす施設に、医療スタッフの雇用費用を寄付しました。



\*バングラデシュの農村を、識字教育や衛生改善、収入向上活動等により支援するプロジェクトに寄付しました。



\*子供向けの本が非常に不足しているカンボジアで、現地の民話絵本「3人の兄弟」の出版と先生の読み聞かせ研修会にかかる費用を寄付しました。



\*経済的な理由などで就学できないラオスとカンボジアの小学生に奨学金を寄付しました。



\*マラリアや結核などの感染症が蔓延するハイチ共和国のスラム地域の保健センターに、1年間の運営費を寄付しました。



\* 子供向けの本が非常に不足しているラオスで、学校図書室の開設と子供の情操教育を行う子供文化センターの運営費用を寄付しました。



\* インドネシアの少数民族が暮らす経済的困難に直面している地域において、エイズ予防事業として、医療機器や医薬品等にかかる費用を寄付しました。



\* アフガニスタン北部で紛争や地雷により被害を受け障害を負った人々への治療費用を寄付しました。

\* 緊急災害支援として、以下の寄付を行いました。

- ・平成 16 年 10 月に発生した兵庫県・京都府等台風の被災者義援金
- ・平成 16 年 10 月に発生した新潟県中越大震災(平成 16 年新潟県中越地震)の被災者義援金
- ・平成 16 年 12 月に発生したスマトラ沖地震の被災者義援金



\* タンザニアの経済的困難に苦しむ地域での、小学校教室建設の費用を寄付しました。

#### 未使用テレホンカードの寄贈

三井住友銀行では、毎年、社内で「未使用テレホンカード」を募集し、ボランティア団体に寄贈しています。



\* 経済的な理由などで就学できない中国農村部の女児童に奨学金を寄付しました。

#### 使用済み切手、使用済みプリペイドカードの寄贈

三井住友カードでは、毎年、社員から「使用済み切手」「使用済みプリペイドカード」を募集し、ボランティア団体に寄贈しています。



\* フィリピンの経済的困難に苦しむ人々を対象とした小規模ビジネス支援事業で、研修マニュアルの作成や小口融資・コンサルティングにかかる費用を寄付しました。

#### 経済教育プログラム「ファイナンスパーク」への協賛



三井住友銀行は、平成 17 年 6 月より中学生向けの経済教育プログラム「ファイナンスパーク」に協賛しています。ファイナンスパークは、金融・通信・レストラン・スー

パーなどさまざまな業種の協賛企業が、東京都品川区にある中学校の空き教室を利用して実際の店舗を模したブースを出店している架空の町で、経済教育団体ジュニアアチーブメント日本本部と品川区が共同で運営しています。生徒たちは、あらかじめファイナンスに関する基礎的な知識を学んだうえで、パーク内の各ブースでさまざまな経済活動を体験学習し、経済的な思考を養います。

## 国際協力

国際社会の発展に貢献する活動を行っています。

### ユニセフ(国際連合児童基金)への支援

\* 三井住友銀行は、ユニセフ外国コイン募金実行委員会のメンバー企業として、同募金活動の運営に協力しています。当行の国内本支店・出張所の店頭「外国コイン募金箱」を設置して協力を呼びかけ、集まった募金はグループ会社「SMBCグリーンサービス」の協力を得て、全国の空港などから集められた募金とともに各国通貨別に仕分けし、ユニセフに送っています。活動を開始した平成4年からの募金総額は実行委員会全体で4億9,080万円にもものぼっています(下図ご参照)。

また、普通預金の税引後利息をユニセフに寄付していただく「ユニセフ愛の口座」を取り扱い、三井住友銀行でもお客様と同額の寄付をしています。

\* 三井住友カードでは、VISA ジャパン協会の会員向けポイントサービス「ワールドプレゼント」を通じて、カード会員の方からの寄付金を毎年日本ユニセフ協会へ寄付しており、同制度を開始した平成4年からの募金総額は2億1,626万円にもものぼっています。また、「ユニセフVISAカード」や「赤い羽根VISAカード」など社会貢献型カードを発行し、各団体の活動資金として、カード利用額の一部を寄付・還元することで、よりよい社会づくりに貢献しています。

## SMBC GLOBAL FOUNDATION

アジアの大学生への奨学金の支給などを目的に設立された同財団は、タイ、中国、インドネシア、シンガポール等で助成活動を行っています。現在は教育関係支援に加え、米国地域貢献などに活動を広げています。

### 三井住友銀行国際協力財団

開発途上地域の経済発展に資する人材の育成および国際交流を目的とし、アジアの留学生への奨学金支給や発展途上国に関する研究機関・研究者への助成を行っています。

## 社員のボランティア活動支援

社員自らが行うボランティア活動を支援しています。ボランティア活動によって社会に対する見識がより深まると考えています。

### ボランティアスタッフYUI(ゆい)の活動

三井住友銀行では、社員自らが企画立案を行う社内ボランティア組織「YUI」の支援を行っています。名称は江戸時代に共同で農作業を行う「結」に由来し、さまざまな人との「つながり」を大切にしたいという気持ちが込められています。平成16年度は以下のような活動を行いました。



\* 耳の不自由な子供たちが通う小学校で、平成14年度より半年ごとに、パソコン教室を開催し、筆談や手話で説明しながら、子供たちにパソコンの操作方法を教えています。

## ~外国コイン募金活動への取り組み~



外国通貨による募金を三井住友銀行の店頭募金箱で受け付けます。



全国の空港などから集められた外国通貨とともに、三井住友銀行グループ会社「SMBCグリーンサービス」に送られ、各国通貨別に仕分けします。



©UNICEF

「ユニセフ外国コイン募金実行委員会」各社の協力により、外貨を各国の銀行に輸送し、米ドルに換金した後、ユニセフを通じて世界の子供のために使われます。

\* 社員から集めた物品をバザー会場で販売し、売上金をボランティア団体に寄付する活動を平成13年度より毎年行っています。

\* 在宅サービスセンターに通う高齢者の方に歌を披露していただく晴れの舞台を演出するイベントを、平成14年度より毎年開催しています。

### 手話講習会の開催

三井住友銀行では、耳の不自由な方への理解を深めることや業務を通じた社会貢献として店頭でのお客さまサービスの向上を目的とし、平成9年度より毎年、手話講習会を開催しています。平成16年度は、179名の有志社員が受講しました。また、平成17年4月には、耳の不自由な講師による日常生活での感じ方等に関する講演を、手話通訳士による通訳のもとで開催し、有志社員73名が受講しました。受講後は、店頭でのお客さまとの会話や、手話を使ったボランティア活動への参加など、各自の受講成果をさまざまに活かしています。



### ボランティア体験講座の開催

三井住友銀行では、社員が業務後や休日を利用して気軽にボランティアを体験できるイベントを開催しています。平成16年度の取り組みは、次のとおりです。このほかにも、ボランティア活動に関する各種情報を社員に案内し、積極的な参加を呼びかけています。



\* 盲導犬のデモンストレーションやアイマスクをしての歩行・飲食体験を通して、目の不自由な方へのサポートの仕方を学ぶ親子参加のイベントを開催しました。



\* 車椅子バスケット、ゴールボール、ポッチャなどの障害者スポーツをアスリートとともに楽しむイベントを、他社との共同で開催しました。



\* 目の不自由な方のために、新聞や週刊誌等の生活情報を録音してホームページ上で配信する方法を学ぶイベントを、他社との共同で開催しました。

### 地域クリーンアップへの参加



\* 平成17年4月、三井住友銀行の有志社員約170名が、東京都の荒川河川敷において、清掃活動と河川の水質調査を実施しました。



\* 三井住友銀リースでは、大阪本社の社員が自主的かつ継続的に御堂筋の早朝清掃を続けるなど、地域の美化に貢献しています。